

# 入社からリタイアまでいきいきと働ける環境を実現する 女性の健康課題改善総合サービス事業

# 働く女性の健康課題は企業の経営課題



妊娠をきっかけに  
当時在籍した企業を  
離職した経験のある女性

61%

不妊治療と仕事の両立が  
困難と考える女性

83%

不妊治療を理由に  
離職経験のある女性

23%

更年期を理由に  
昇進辞退経験のある女性

50%

月経随伴症状(生理等)  
における労働損失

4911億円

出所:厚生労働省

# 一方でソリューション導入を検討する際にも課題意識が存在



特定の層向けに限られた  
福利厚生サービス導入は  
難しい

継続導入をしていくには  
導入効果の見える化・  
検証が必要

社員が健康課題に関心  
がないとライフプラン・  
キャリア形成に障害出る

相談対応サービスのみで  
具体的な改善は社員任せ  
にすると進展がない

数多くの類似サービスが  
存在しており、安心感の  
あるサービスがどれか  
分からない

# 働く女性と企業を総合的にサポートする女性の健康課題改善サービス

## 入社からリタイアまでいきいきと働ける環境を実現する女性の健康課題改善総合サービス

働く女性が様々なライフステージにおいて向き合う健康課題を総合的にカバーし  
社内啓蒙～個人への処方までを一気通貫で行える福利厚生サービスをご提供します！



# 月経ソリューション

## 生理痛・PMSの改善に向けた低用量ピル処方による働きやすさ・生産性向上支援

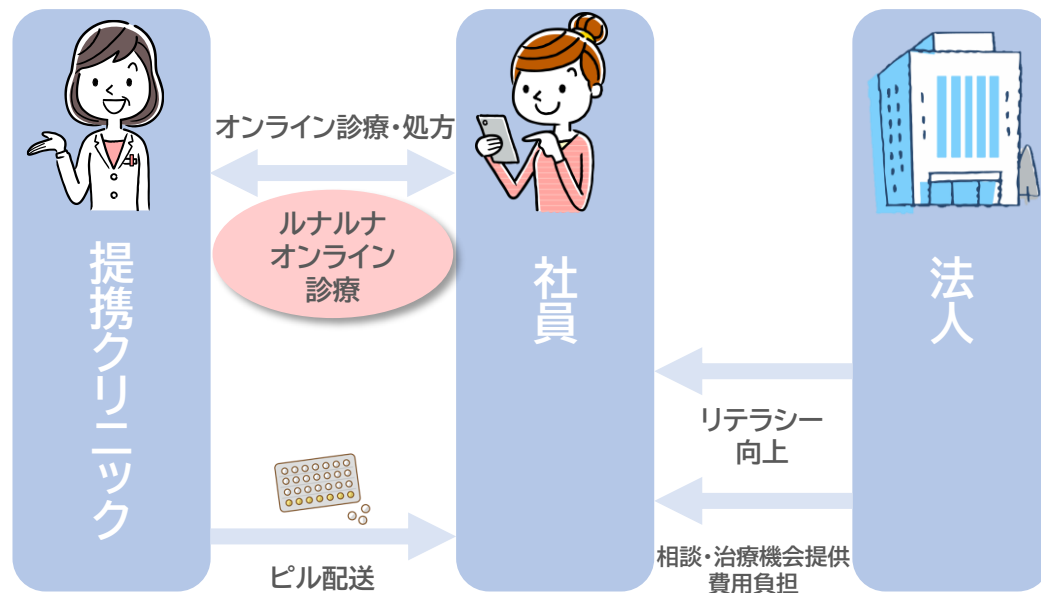
生理痛・月経随伴症状(PMS)で仕事に影響を受けつつも通院の時間が限られている社員に対して  
オンラインピル外来サービスを提供し、労働損失削減と社員のQoL向上を促進

### 課題

- PMSの重度社員:約**2%**、中度社員:約**17.5%**
- PMSにおける年間労働損失**4,911**億円(試算)
- 日本の低用量ピルの普及率**2.9%**(フランス33.1%、英国26.1%、カナダ28.5%、米国13.7%)

### サービス内容/導入効果

- 月経・女性ホルモンに関するセミナー  
… 会社全体のリテラシー向上
- オンライン診療・相談  
… 婦人科受診のハードル低下
- 低用量ピル処方  
… PMS改善による健康状態/QoL向上
- 優秀な女性人材の活躍、企業の生産性向上



# 妊活ソリューション

## 妊活に関わる社内リテラシー向上とオンライン相談による働きやすさ・キャリアプラン支援

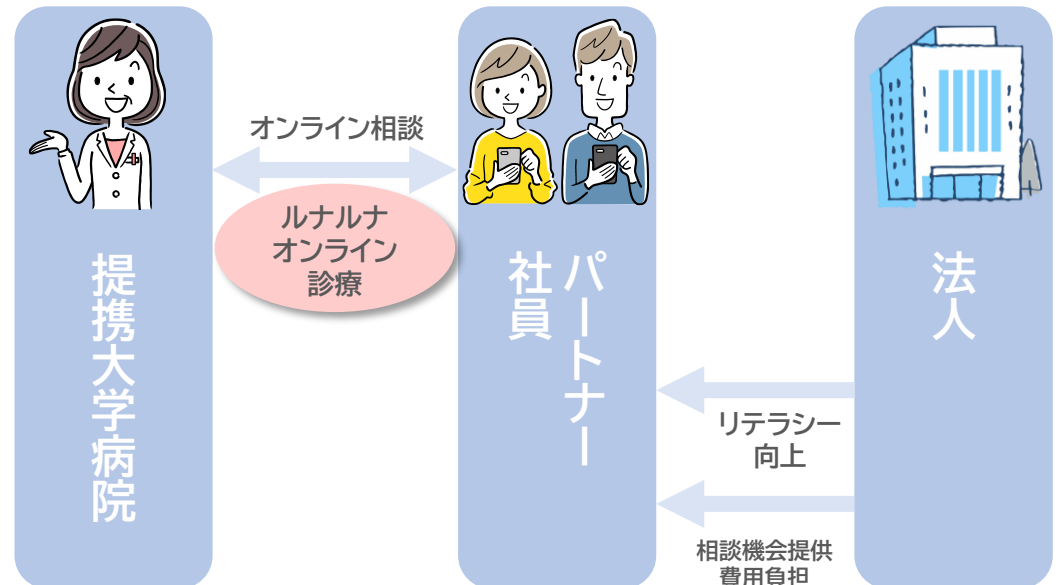
キャリアプラン・ライフプランに大きな影響を与える妊娠・出産について、社内のリテラシーを高めるとともに  
個々人の事情・悩みとよりよいキャリア形成について、社員とパートナーにオンライン相談の機会を提供

### 課題

- 妊娠をきっかけに企業の離職経験のある女性 **61%**
- 不妊治療と仕事の両立が困難と考える女性 **83%**
- 不妊治療を理由に離職経験のある女性 **23%**

### サービス内容/導入効果

- 妊活に関するセミナー  
… 妊娠についての早めの知識獲得  
同僚/上司/部下のリテラシー向上
- オンライン相談  
… 個々人の事情によりそった悩みの解消  
将来設計のサポート
- 妊娠/出産と仕事を両立しやすい職場環境の整備  
ライフプラン/キャリアの早期構築のキッカケ提供



# 更年期ソリューション

## 更年期症状に関わる社内リテラシー向上と薬剤処方による働きやすさ・キャリア積み重ね支援

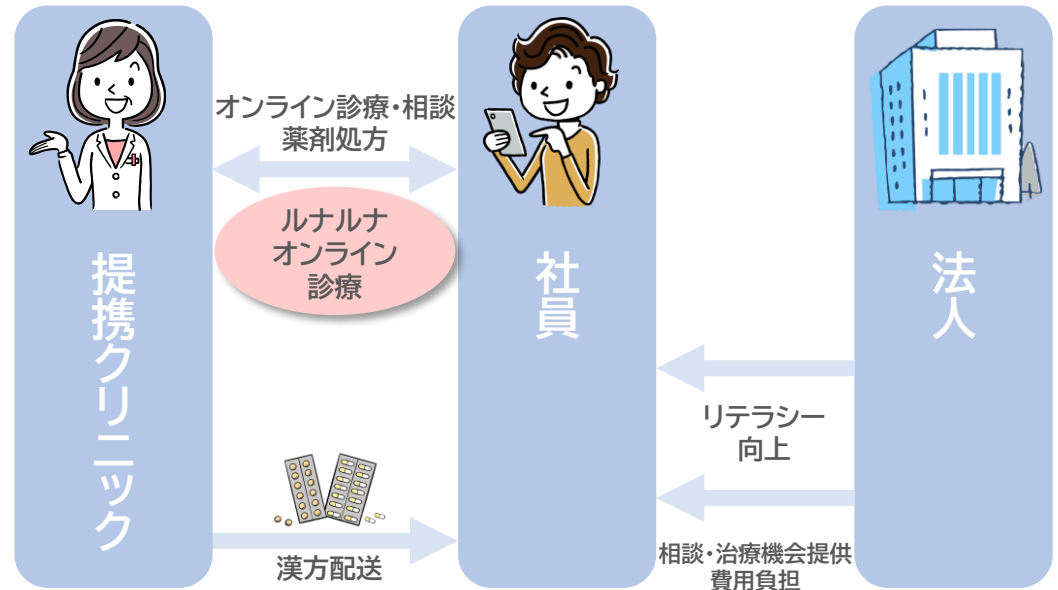
更年期症状で悩みつつも通院の時間が限られている社員に対し、リテラシー向上機会およびオンライン診療を通じた相談・症状改善機会の提供により、キャリア積み重ねの後押しとQoL向上を目指す

### 課題

- 更年期を理由に昇進辞退経験のある女性 **50%**
- 日本企業の女性管理職割合 **12%**(世界**27%**)

### サービス内容/導入効果

- 更年期症状に関するセミナー  
… 会社全体のリテラシー向上  
更年期症状の対処について知識獲得
- オンライン診療・相談  
… 婦人科受診のアクセス改善
- 漢方処方  
… 更年期症状改善によるQoL向上
- 女性幹部/管理職の増加による企業の多様性向上

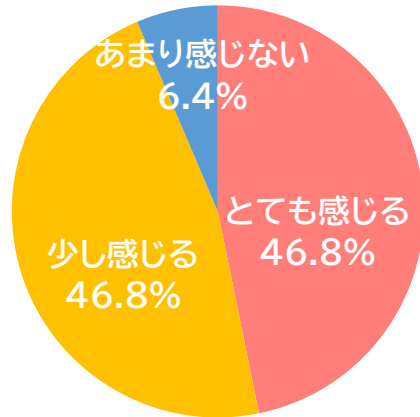


# (ご参考)丸紅社員の声(女性編)

リアルな健康課題に直面した女性社員が過半だが、対応策に苦勞している社員が多数

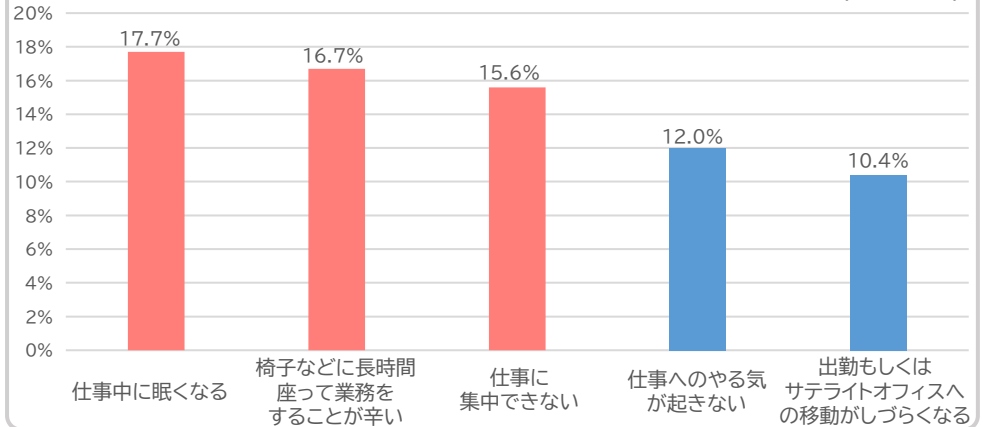
## 【女性向けアンケート】

Q.生理痛やPMS(月経前症候群)など月経前後の症状は、仕事に影響があると感じますか。(n=77)



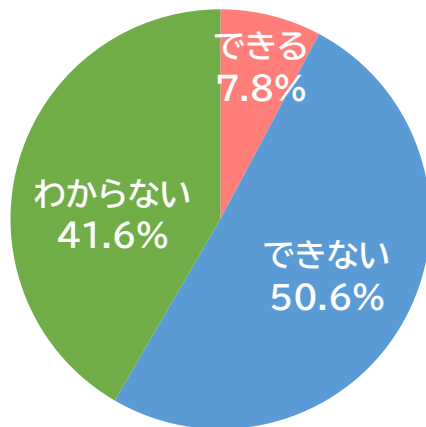
## 【女性向けアンケート】

Q.生理痛やPMS(月経前症候群)など月経前後の症状により、仕事にはどのような影響があると感じますか。(複数回答)(n=192)



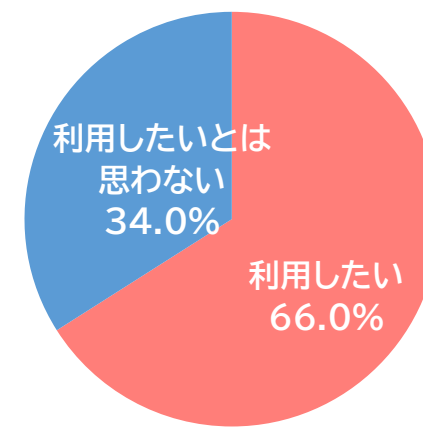
## 【女性向けアンケート】

Q.生理痛やPMS(月経前症候群)など月経前後がひどい場合、職場で相談することはできますか。(n=77)



## 【女性向けアンケート】

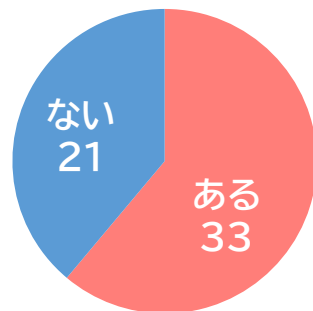
Q.オンライン診療を利用した婦人科受診とピルの服薬を支援する社内制度があった場合利用したいと思いますか。(n=106)





# (ご参考)丸紅社員の声(女性編)

過去に女性特有健康課題で業務に支障が出た経験があるか(女性社員)



具体的に困った経験(女性社員)

生理休暇を周りですべてとっている方がおらず、痛みに耐えながら業務を行った経験がある。

PMS時の眠気と決算業務が重なり、トイレで少し仮眠したりしていた。

つわりが酷く妊娠初期から入院した

生理前のいろいろな生理中の腹痛。(よく半休を取得している)

妊娠初期で重いつわりを抱えながらの遠距離通勤と業務の継続は非常に苦しかった。

不妊治療の開始を上司に相談したら「時期を見て業務に支障のないように」と言われた。

生理痛がひどく、毎月寝込んでいた。薬を飲むくらいしか対策がなかった。

結婚のタイミングや、キャリア優先による高齢妊娠ができるかどうかの不安。

子育てや仕事、自身の人生のバランスを良く時間配分することは難しい。

産後・復帰時の、業務と育児の両立の大変さ

産休育休を取ったとしてその後どう業務が変わっていくのか不安

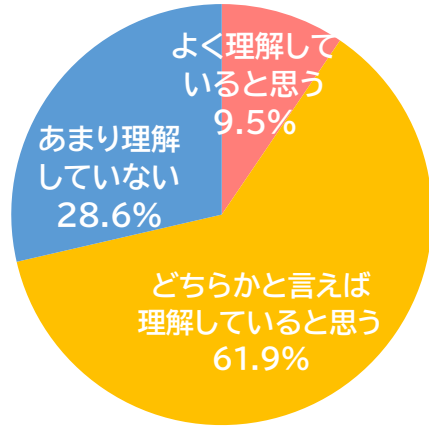
自身の更年期では婦人科を受診し処方してもらった。

# (ご参考)丸紅社員の声(男性編)

## 男性社員の理解も道半ばで、実際に相談されたケースもまだ少ない

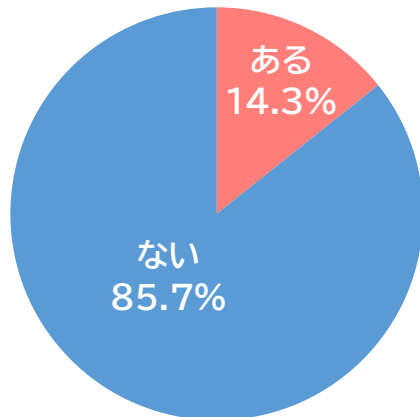
### 【男性向けアンケート】

Q.女性にはホルモンバランスの乱れから、PMS(月経前症候群)という、生理前の数日間にわたり以下の症状が現れることを知っていますか？  
項目:頭痛/吐き気/腹痛/イライラなどのメンタル不調//トイレに頻繁に行く必要がある程度の多量な出血 ※症状には個人差があります。(n=42)



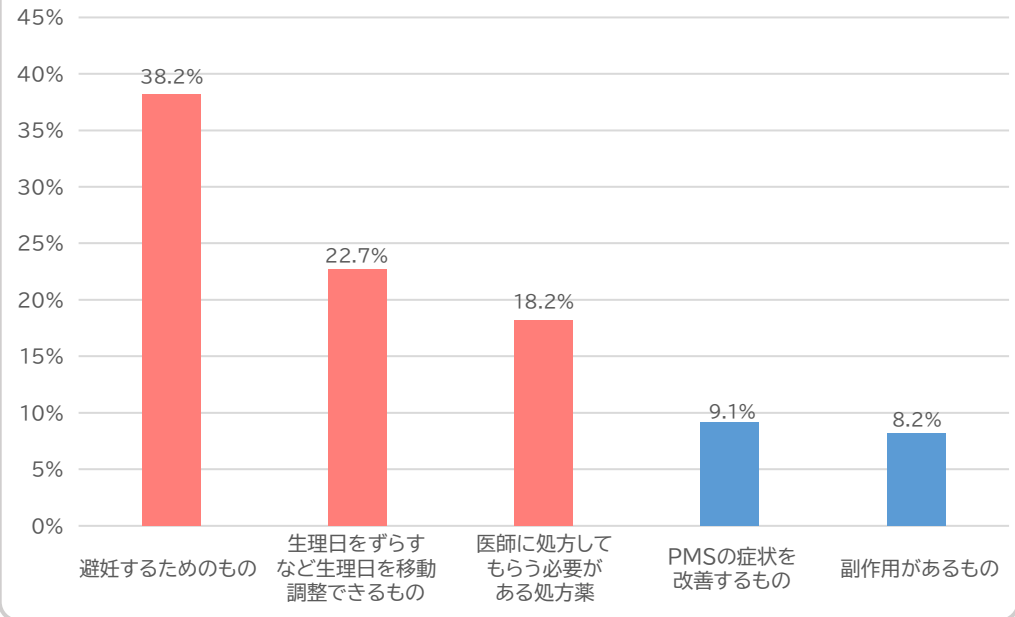
### 【男性向けアンケート】

Q.女性従業員から、生理痛やPMS(月経前症候群)などの月経前後に起こるカラダの不調について相談をされたことはありますか？(n=42)



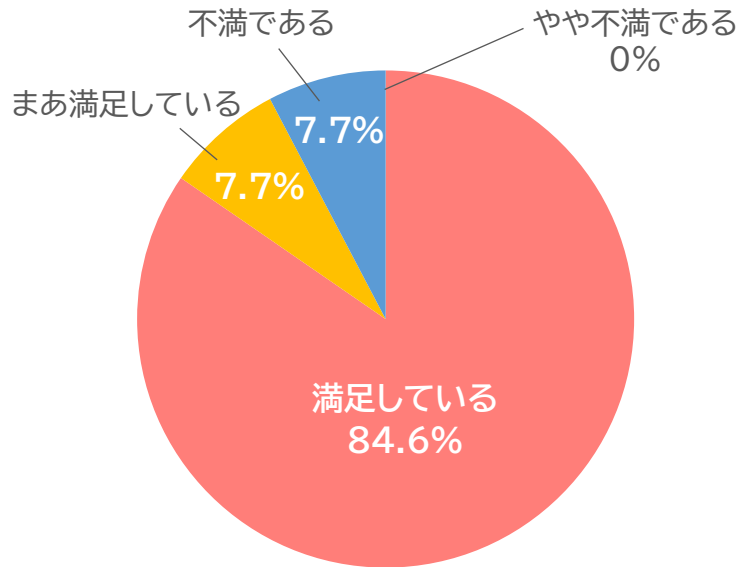
### 【男性向けアンケート】

Q.ピルに対するイメージとして、当てはまるものを教えてください。(複数回答) (n=110)

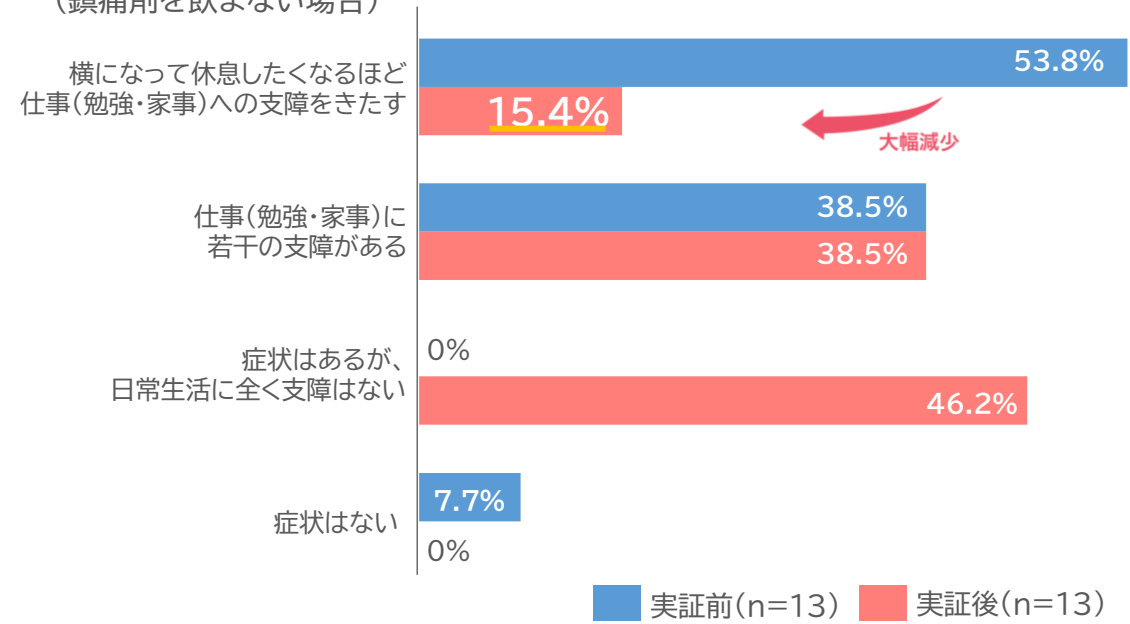


## (ご参考)エムティーアイ社員の声(月経プログラムの場合)

Q.本プログラムへの満足度を教えてください。(n=13)



Q.過去2ヶ月の間の、生理で辛い日の日常生活への影響度を教えてください。  
(鎮痛剤を飲まない場合)



Q.満足している点を教えてください。(複数回答:上位3つ) (n=13)

1	月経痛などの改善によって生活の質が改善した	92.3%
2	費用負担が軽減された	92.3%
3	オンライン診療によって手間が減らせた	76.9%

# 本サービスの労働損失改善効果事例と試算結果(月経プログラムの場合)

エムティーアイでの実証結果 (n=13)

- ✓ 日常生活へ影響が出る日は1ヶ月あたり、1.95日改善 (3.1日→1.15日)
- ✓ 生理前から生理中の仕事のパフォーマンスは、20.4pt改善 (63.1pt→83.5pt)

■ 対象社員1人あたりの労働損失改善試算額	約 22.9万円 / 年	+ $\alpha$ (対象社員が生む付加価値額)
■ 対象社員500人企業の損失改善ポテンシャル	約 2,244万円 / 年	

(前提)

- 39才以下の女性社員を想定し500人と仮定
- 月経随伴症状の重度社員2%、中度社員17.5%(合計19.5%)と仮定(バイエル薬局調査)
- 社員1人あたりの給与を日当2万円と仮定

① 1人あたり労働損失試算額(現状)	27.5万円 / 年	: 日当2万円×3.1日×(1-63.1%)×12か月
② 1人あたり労働損失試算額(ピル服用後)	4.6万円 / 年	: 日当2万円×1.15日×(1-83.5%)×12か月
-----		
③ 1人あたり労働損失改善試算額計	22.9万円 / 年	: ①-②
④ 対象社員数想定	98人	: 想定女性社員500人 x 月経随伴症状重度/中度社員19.5%
⑤ 全社の労働損失改善ポテンシャル	約2,244万円 / 年	: ④x⑤

# パートナー医療機関・医師

## 月経プログラム監修



### 甲賀かをり

東京大学医学部附属病院 産婦人科 准教授  
大学院医学系研究科  
生殖・発達・加齢医学専攻産婦人科学講座

## 妊活プログラム監修



### 洞下由記

聖マリアンナ医科大学 大学病院 講師  
大学病院産婦人科医長  
日本産婦人科学会  
日本生殖医学会

## 更年期プログラム監修



### 高尾美穂

イーク表参道 副院長  
産婦人科  
婦人科スポーツドクター  
㈱ドームアドバイザードクター 他

# 本サービスの4つのポイント

## 総合モデル

「入社」から「リタイア」まで

- ✓ 月経～更年期までソリューション提供することで**入社から退社までをカバー**
- ✓ 幅広いライフステージを一貫でサービス提供することで万遍なく社員をカバーすることが重要



## 一気通貫モデル

「気付き」から「改善まで」

- ✓ 女性の健康課題は本人の「**気付き**」を生むことから始めるのが重要
- ✓ 一方で最終的な**ソリューション(改善)**までのサービス提供がないと響かない(健康状態の可視化まででは“so what?”)



## 2つの効果検証ポイント

「会社」と「社員」双方のために

- ✓ 導入主体の人事部とサービスを受ける勤務社員の2つのベネフィシャリー
- ✓ **双方の効果検証**をすることで、導入・継続の意思決定、未導入者の参考情報にも活用



## 利用分のみ課金形態

導入コストはゼロ

- ✓ 各企業様の世代構成や社員のニーズに沿った効果的な利用を実現
- ✓ 実際の利用分のみのご請求で**イニシャルコスト・定額負担はゼロ**



# 本サービスのメリット

従業員と企業の双方にこれだけのメリットがあります！

従業員



低用量ピル/漢方で  
症状を改善！

オンラインでの再診なら  
移動時間・待ち時間ゼロ！

費用は会社負担のため  
自己負担はゼロ！

オンラインでの再診なら  
往復交通費もゼロ！

お薬の処方がある場合は  
ご自宅まで配送！

仕事や用事の  
スキマ時間を有効活用！

企業



社員の働きやすい  
職場環境を！

セミナーによる  
社員の啓蒙も実施！

優秀な女性社員を  
雇用・登用しやすく！

サービス導入効果  
も見える化！

健康経営・女性活躍企業  
としてアピール！

煩雑なサービスを  
複数まとめて導入！

# 人事部様向けサポート

社内導入にあたってのご支援もいたします！

人事ご担当者様



社員向けの発信も  
ご支援します！



セミナー集客も  
サポートします！



貴社スタイルに  
合わせてカスタマイズ！



社員向けアンケート作りも  
お手伝いします！



社員からのお問合せも  
対応します！

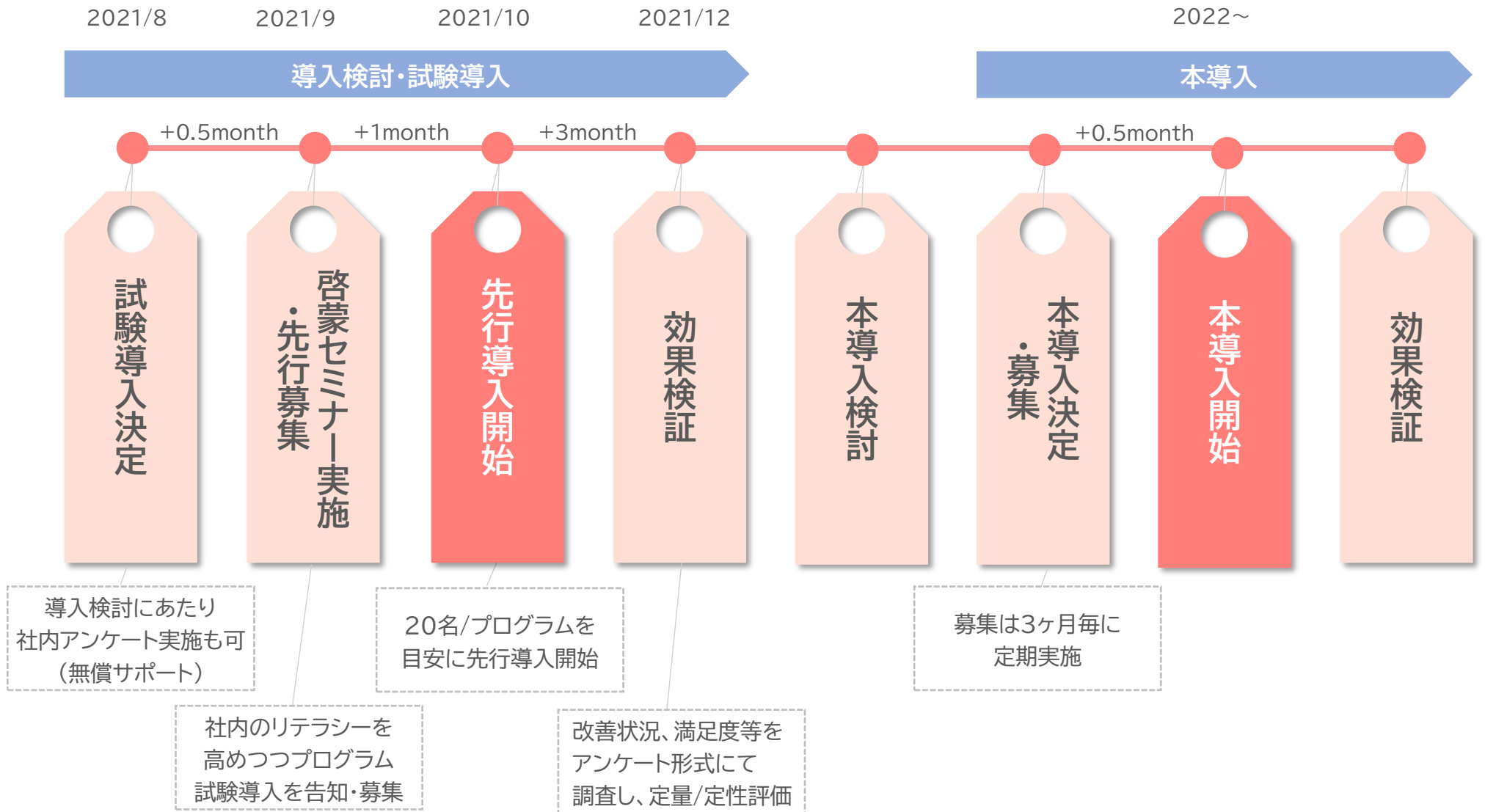


効果検証も  
伴走いたします！





# 導入検討の流れ



# (ご参考)会社概要

# 丸紅株式会社 概要

■ 創業	1858年 5月
■ 設立	1949年12月1日
■ 代表者	柿木 真澄
■ 資本金	262,686百万円
■ 所在地	〒100-8088 東京都千代田区大手町一丁目4番2号
■ 日本および海外事業所 ・海外現地法人*(東京本社を含む)	133拠点 本社、国内支社・支店・出張所12カ所、海外支店・出張所58カ所、海外現地法人29社およびこれらの支店・出張所等33カ所
■ 従業員数	4,389名
■ グループ従業員数	45,470名
■ 連結対象会社	456社

(2021年3月31日現在、ただし\*は2021年4月1日現在)

## 丸紅グループの 主なビジネス



# 株式会社エムティーアイ 概要

## 社名

株式会社エムティーアイ

## 代表

前多 俊宏

## 設立

1996年8月

## 資本金

50億円（連結 2018年12月31日時点）

## 事業内容

コンテンツ配信事業

## 上場市場

東証第一部上場（証券コード：9438）

## 所在地

〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2  
東京オペラシティタワー35階

## 運営サービス

ヘルスケア / 音楽・動画 / 官公庁向け /  
法人向け / その他コンテンツ



1,600万人がDLするNo.1  
月経管理アプリを運営し  
ています。

## 全体有料会員数

**459**万人（2021年1月時点）

# 株式会社カラダメディカ 概要

## 社名

株式会社カラダメディカ

## 代表

代表取締役：菅原 誠太郎

## 設立

2015年7月

## 資本金

1億円

## 事業内容

ヘルスケアに関するコンテンツ配信事業

## 所在地

〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2  
東京オペラシティタワー35階

## 運営サービス・システム

### ÇARADA 健康相談

医師・薬剤師・看護師などの専門家が体やところのお悩みにアドバイスを回答する、健康Q&Aサイトです。



### ÇARADA オンライン診療

オンライン診療を実施する際に必要な、予約・ビデオ通話・決済・薬/処方箋配送の機能を提供するシステムです。



**【お問合せ先】**

丸紅株式会社

経営企画部 フェムテックPJチーム

奥原 [OKUHARA-S@marubeni.com](mailto:OKUHARA-S@marubeni.com)

野村 [nomura-yuumi@marubeni.com](mailto:nomura-yuumi@marubeni.com)

株式会社カラダメディカ

事業企画部

[krmgroup-03@karadamedica.co.jp](mailto:krmgroup-03@karadamedica.co.jp)